



シニア世代が未来へのカギ!

地域づくりは 健康づくり

人口急減、超高齢化社会を迎える中で、高齢者の持つ豊かな知識や技術、経験が地域課題の解決には欠かせません。

皆様と一緒に、誰もが地域活動の中で主体的に活躍できる社会の実現について考えたいと思います。

日時

10月17日(月) 14:35~16:15
参加費無料

会場

雲南市木次経済文化会館 チェリヴァホール

講師

濱野 強 さん(京都府)
(京都産業大学共通教育推進機構准教授)

【講師プロフィール】

現在、京都産業大学共通教育推進機構准教授。厚生労働省国立保健医療科学院協力研究員、新潟医療福祉大学社会福祉学部助手・専任講師、Harvard Medical School 客員研究員、島根大学研究機構戦略的研究推進センター准教授などを経て、2016年4月より現職。島根大学在職中には、雲南市、隠岐の島町、邑南町などの地域で健康調査(島根大学生活習慣病コホート)に従事。現在の専門は、社会疫学、健康教育学。修士(体育学)、博士(医学)。



濱野先生より

健康な暮らしを営むには、個人が適切な生活習慣を獲得・維持することが可能となる地域づくりが不可欠です。そこで、本講演では、雲南市を始めとして中山間地域において実施してきた健康調査で得られた知見を踏まえて、「なぜ、地域づくりが健康づくりに重要なのか」という点について解説します。合わせて、健康な暮らしを防災や福祉活動の視点から考え、地域づくりを通して個人が健康であることが、地域の防災や福祉にどのように結びつくかについて提案を行います。

11月には、この講演をふまえて「高齢者が活躍する地域」をテーマにした実践発表・ワークショップを予定しています。

詳細は、講演会の際にチラシでお知らせします。

★ 申込不要 ★